



難波っ子

令和2年度11月号

尼崎市立難波小学校

校長 難波 佳代子

祝 創立100周年

昼間の爽やかな青空と風、秋を感じさせる季節になったと思ったら、朝晩の冷え込みが急に厳しくなり、朝早く外に出ると上着が必要です。季節の変わり目で体調が優れない児童も見られますので、体調管理には十分お気をつけください。

学校では、今月の4日（水）5日（木）6日（金）の音楽参観に向けて子どもたちは一生懸命、歌や合奏の練習に励んでいます。学校再開の時から音楽の学習にはたくさんの規制がありましたので、例年通りの学習ができていません。感染防止対策をしながらどんな練習方法や演目がいいのかたくさん悩みました。その中で、今年度は創立100周年記念の旗のもと、今できることは何かを考えながら、練習に取り組んできました。お忙しいとは存じますし、参観の機会も少なくなっていますので、是非参観に来てください。そして、ご家庭でも、子どもたちのがんばりに温かい声かけをしていただけるとありがたいです。

難波小学校は11月19日で、100周年を迎えます。本校は、その前身の難波尋常小学校として所在していた八幡神社北側の土地から、現在の地に大正9年に移転新築され、児童数459名で開校しました。昭和27年頃には児童数が3,480名となり、北難波小学校に分離し、現在の校区となりました。この間に16,134名の卒業生を送り出しました。本校児童の父母・祖父母の方にも卒業生がたくさんいらっしゃいます。多くの卒業生の足跡と思いが100年間積み上がり、歴史と伝統があるのです。卒業生や地域の方々・PTAの皆さんに感謝すると共に、在校生と教職員は新たな歴史を作っていくという責任と決意を持っているところです。

11月21日に予定していました記念式典は、コロナ禍であることより実行委員会で検討した結果、令和3年3月6日に延期となりました。6年生が在校生代表として式典に参加し、素晴らしい歌声を披露する予定です。また、100周年の歌を6年生に作ってもらいましたので、全校で歌ってお祝いしたいと考えています。更に、お祝いの行事として19日には、教育振興関係者のご尽力で「出張音楽鑑賞会」を午前・午後2公演行います。体育参観で見ていただいた「祝創立100周年」の立て看板は本校の用務員が制作しました。7月21日には航空写真を撮影しました。このように、今年度は地域の方で組織した実行委員会を中心となり、全校生・全教職員・地域の皆様・PTAの方々などそれぞれの持ち場で難波小学校の100歳の誕生日をお祝いしています。

これから益々予測困難な時代となっていきます。こんな時だからこそ、地域の良さを生かし、人と人のつながりを大切にしたい地域と共にある学校づくりに努めていきたいと思えます。100周年を一緒にお祝いいただくと共に今後も本校の教育活動にご理解とご協力をいただくよう合わせてお願いします。